

豊根村むらづくりビジョン 2027

(第6次豊根村総合計画後期基本計画) 2023年度～2027年度



▶▶ 将来目標

村民のくらしの基盤を確立するために、地域の特性を活かした「しごと」をつくり、豊根らしい働き方を可能にします。このような「しごと」をつくりながら、U・Iターン者を迎え入れるなど、地域で暮らす「ひと」を増やします。そして、みんなが幸せな「くらし」ができる地域をつくります。これにより、地域がさらに元気になり、新たな「しごと」の可能性が芽生えるという好循環を生み出します。



自然が仕事になる豊根村

多様な働き方の提案



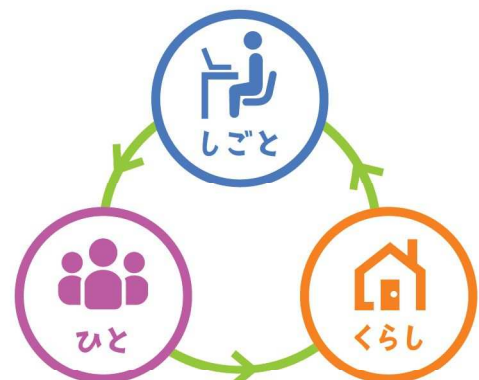
住んでみて！豊根村

温かい心でU・Iターン者を迎え入れる



みんなが幸せになる豊根村

みんなが安心して暮らせるために



村民の行動指針

「私たち、村民ができることは」

将来目標

1

しごと

自然が仕事になる豊根村 < 多様な働き方の提案 >

村民みんなが観光大使になろう！

自分の知り合いや出会った人に、村の良さを伝えて、村の魅力を知り、関心を持つ人を増やしましょう。これが、観光客や村を応援してくれる人を増やし、自然を活かした仕事づくりにつながります。



豊根産も売ろう！

村内の直売所やイベント、インターネット等の様々な方法を活用して、自分で生産したものをはじめ、村で生産されたものを積極的に売りましょう。



自分のやっている仕事を広めよう！

自分の仕事の内容ややりがいを、自信を持って、子どもや周囲に話をしましょう。これが、村で働く人を増やし、村の産業の活性化につながります。



やってみよう！ひとり1チャレンジ！



どんなことでも、思いついたこと、やってみたいことがあったら、実現に向けて一歩踏み出してみましょう。また、チャレンジする人を応援しましょう。これが、観光や仕事づくりにつながります。

将来目標

2

ひと

住んでみて！豊根村 < 温かい心でU・Iターン者を迎え入れる >

豊根村に住む良さを伝えよう！

豊根村で住みやすいと感じていることを、日頃から子どもや知り合いに話をしましょう。これが、U・Iターンの促進、転出防止につながり、人口減少の抑制につながります。



大人や親が子どもに「戻っておいでん」と言おう！

大人や親が、年末年始やお祭りなどのみんなが集まるときに、子どもに「村に戻っておいでん」と声をかけましょう。これが、村外に住む子ども達がUターンを考えるきっかけとなり、Uターン者を増やすことにつながります。



U・Iターン者に話しかけよう！

村のU・Iターン者に親しく声をかけて、温かく迎える気持ちを伝えましょう。これが、U・Iターン者が豊根に来て良かったと感じ、定住につながるるとともに、次のU・Iターン者を増やすことにつながります。



空き家活用に協力しよう！

所有する空き家や地区内の空き家の所有者に働きかけるなど、空き家の活用に積極的に協力しましょう。これが、村へのU・Iターン者を受け入れる環境の充実になり、U・Iターン者を増やすことにつながります。



将来目標



みんなが幸せになる豊根村 <みんなが安心して暮らせるために>

できることは自分達でやろう！

村民一人ひとりができること、協力してできることは自分達でやりましょう。これが、自立した地域運営の出発点になり、将来にわたって持続できる地域づくりにつながります。



とよねっ子に声をかけよう！

とよねっ子を見かけたら声をかけましょう。これが、地域全体での子どもの見守りとなり、子育ての安心感につながります。また、子どもの地域に対する愛着が高まり、次世代を担う人材が地域に残ることにつながります。



毎日だれかと話そう！



毎日、家の外に出て、誰かと話をしましょう。これが、生活の楽しみや生きがいにつながります。さらに、地域の助け合いや見守りにつながります。

健康マイレージに参加しよう！

「とよね健康マイレージやらまいか」に参加して、自分の健康に良いことを日頃から実践するように心がけましょう。これが、健康保持や自分の生きがいになるとともに、家族の幸せにもなり、幸せな暮らしの実現につながります。



行政施策

将来目標

1

しごと

自然が仕事になる 豊根村

多様な働き方の提案

- 1-1 観光の振興
- 1-2 道路の整備・維持管理
- 1-3 農林水産物の活用
- 1-4 商工業の振興
- 1-5 地域特性を活かした雇用のあり方の検討

将来目標

2

ひと

住んでみて！豊根村

温かい心でU・Iターン者を
迎え入れる

- 2-1 学校教育の充実
- 2-2 ビジネス人材の育成
- 2-3 子育て支援
- 2-4 生涯学習の充実
- 2-5 誇れる文化の継承
- 2-6 村外との交流促進
- 2-7 住まいの基盤づくり
- 2-8 定住促進対策

将来目標

3

くらし

みんなが幸せになる 豊根村

みんなが安心して暮らせるために

- 3-1 地域づくり
- 3-2 子育て支援（2-3に同じ）
- 3-3 医療・福祉の充実・健康づくり
- 3-4 防災・防犯対策
- 3-5 自然環境の保全
- 3-6 生活基盤の整備
- 3-7 安定した行財政運営の体制づくり
- 3-8 広域的な連携体制の強化

将来目標

1 自然が仕事になる豊根村

しごと 多様な働き方の提案



どんな
豊根村を
めざすの

- 住む人にとっても、来る人にとっても魅力となる村
- 地域資源を活かして村民が稼げる村
- いろいろな手段で収入が得られる村



そのために
取り組む
ことは？

- 豊根村各地区の魅力を高めよう
- 地域の資源や特性を活かして稼ぐ力を育てよう
- 観光を通じて景観や生活環境を良くしよう
- 喜びや楽しみを感じながら稼ごう



Σ 行政が取り組む施策 ≡

1-1	観光の振興	・茶臼山高原の魅力向上のため、芝桜、サンパチェンス、星空に続く新たな魅力づくりを進める ・老朽化した観光施設の有効活用や民間事業者等が実施する観光まちづくりを支援する ・観光情報の発信を強化する など
1-2	道路の整備・維持管理	・国道、県道の整備促進の要望を継続的に実施する ・村道、農道、林道の計画的な維持管理を進める ・交通安全対策や景観向上に向けた沿道伐採を進める など
1-3	農林水産物の活用	・農家による高収益作物の販売や販路確保、特産品開発を支援する ・森林の適切な管理と木材を活用した新たな産業の育成を支援する ・チョウザメをはじめとした淡水魚養殖を推進する など
1-4	商工業の振興	・ベンチャー企業やサテライトオフィスなどの誘致に向けた情報収集や優遇措置などを情報提供する ・特産品の開発や販売を行う事業者等を支援する ・起業促進に向けた支援策を充実・強化する など
1-5	地域特性を活かした雇用のあり方の検討	・高齢者の就労支援を行う ・福祉分野の人材確保に向けた情報発信と給付型奨学金制度の活用促進により資格取得を支援する ・建設業や農林水産業の雇用の維持・安定化を図るための支援策を検討する など

将来目標

2 住んでみて！豊根村

ひと

温かい心でU・Iターン者を迎え入れる



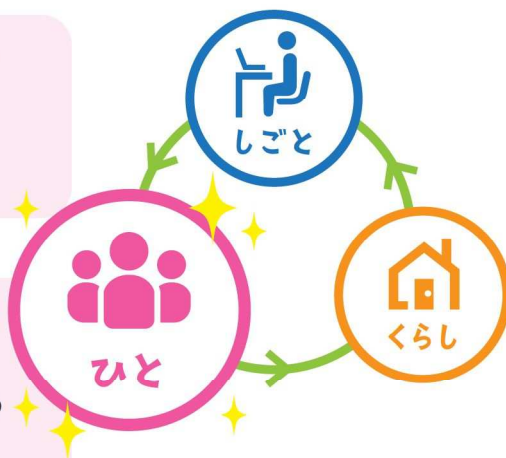
どんな
豊根村を
めざすの

- 「住んでいいところ」とみんなが言える
- 将来「帰りたい」と思える村
- 子どもたちに「帰ってこい」と言える村
- 地域ぐるみで人を迎え入れる村



そのために
取り組む
ことは？

- 子どもが将来帰りたいと思えるようにしよう
- 村に来る人を「温かい心」で迎えよう
- U・Iターン者の心配や不安を和らげよう
- 村での仕事を知らせよう



Σ 行政が取り組む施策 Σ

2-1	学校教育の充実	・小規模校としての良さを活かした保・小・中連携教育、連携型中高一貫教育を充実する ・郷土愛を育むふるさと学習を推進する ・豊根村地域学校協働本部と連携する など
2-2	ビジネス人材の育成	・新しい起業、既存の事業所や産業技術の継承等を支援する ・性別に関わらず、ライフステージに応じた働く機会や活動機会を創出する ・地域おこし協力隊などによる外部人材を活用する など
2-3	子育て支援	・保育スキルの向上や幼児教育の実施などを検討する ・きめ細かな子育て支援を引き続き実施する ・高校就学助成、村奨学金などの就学支援を継続する など
2-4	生涯学習の充実	・各種講座・教室などへの参加促進と生涯学習活動の支援を行う ・スポーツ施設の有効利用を促進する ・文化団体の活動を支援する など
2-5	誇れる文化の継承	・民俗芸能を次世代へ継承するための支援を行う ・文化財等の適切な保存・管理を支援する など
2-6	村外との交流促進	・村の情報を村外へ積極的に発信する ・ふるさと村民制度の登録促進と活用を図る など
2-7	住まいの基盤づくり	・村が管理する住宅の計画的な整備・管理を行う ・空き家を有効に活用するための方策を検討する など
2-8	定住促進対策	・定住に必要な暮らしの情報の発信や相談窓口の充実を図る ・移住後のフォローアップ体制づくりを検討する ・移住定住を促進するための支援を行う など

将来目標

3 みんなが幸せになる豊根村

くらし

みんなが安心して暮らせるために



どんな
豊根村を
めざすの

- 人口が減少しても地域を守り、運営できる村
- 現役世代をみんなで応援する村
- みんなが生き生きと暮らせる村
- 豊かな自然がある村



そのために
取り組む
ことは？

- 人口が減少しても続けられる地域をつくろう
- 地域で子育てをしよう
- みんなが元気に活躍できる環境をつくろう
- 手入れしながら自然を守ろう
- 暮らしの基盤を整えよう



Σ 行政が取り組む施策 ㄥ

3-1	地域づくり	・「集落支援員」を地域と連携して選任していく ・行政区・組が行う地域活動を支援する ・行政情報の提供や住民との意見交換を引き続き実施する など
3-2	子育て支援 【2-3再掲】	・保育スキルの向上や幼児教育の実施などを検討する ・きめ細かな子育て支援を引き続き実施する ・高校就学助成、村奨学金などの就学支援を継続する など
3-3	医療・福祉の 充実・健康 づくり	・関係機関と連携し、村民の健康づくりを支援する ・保健師などの専門職員の確保を図る ・在宅医療や在宅介護の促進に向け、村の状況に合った地域包括ケアシステムの維持・強化を図る など
3-4	防災・防犯 対策	・防災資機材などの維持管理と更新、災害時における確実な情報伝達システムの整備、住宅耐震化に対する意識の向上を図る ・防犯意識の啓発と犯罪抑止力の向上に向けた取り組みを進める ・交通安全の啓発活動と交通安全施設の点検・更新を行う など
3-5	自然環境の 保全	・地球温暖化防止に向け、森林の保全・整備や省エネルギー対策を進める ・河川の水質汚濁の防止に向け、浄化槽の保守・管理の意識啓発を行う ・環境美化活動の実施と地域での景観づくり活動を支援する など
3-6	生活基盤の 整備	・水道施設の計画的な布設替えや水源の維持管理を行う ・新たな情報通信への更新に向けた研究・検討を進める ・がんばらマイカーの維持に向け、ドライバーの確保に努める など
3-7	安定した 行財政運営の 体制づくり	・事務事業の見直しや経費削減、DXの推進などによる業務の効率化、公民連携などを考慮した行財政運営を行う仕組みを検討する ・公共施設の計画的な維持・更新と、施設の廃止・売却による見直しを進める ・職員採用活動の強化と新たな人材を確保・育成するための方法を検討する など
3-8	広域的な 連携体制の 強化	・広域連携による業務の効率化と効果的な事業を推進する ・民間の持つ技術・サービスを活用した公民連携を推進する ・友好自治体などとの情報共有や交流などを進める など

村長あいさつ



豊根村では、「豊根村むらづくりビジョン2027」に基づいて、“豊かに根ざす村”をめざし、村民と行政が協力しながら「しごと」、「ひと」、「くらし」に関わる取り組みを進めてきました。

策定後、5か年が経過しましたが、その間、人口が1,000人を下回り、高齢化も一層進んでいます。また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、村民の暮らしの変化とともに、観光客も減少し、村の主要産業である観光業が大きな影響を受けました。

このような背景の中、豊根村の今後5年間の総合的なむらづくりの指針となる『第6次豊根村総合計画後期基本計画』を策定いたしました。

後期基本計画でも引き続き、村民と行政が力を合わせ、“豊かに根ざす村”の実現に向けて取り組んでいきたいと思いますので、一層のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

2023年 3月 豊根村長 伊藤 実



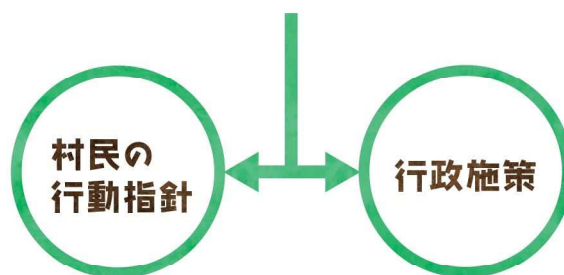
むらづくりビジョンの実現に向けて

村の将来目標「豊かに根ざす村」の実現は、行政だけでできるものではありません。村民が中心となって取り組むことと、行政が取り組むことが、車の両輪のように展開され、お互いが刺激しあいながら進めていく必要があります。

むらづくりビジョンに掲げた「村民の行動指針」と村が取り組む「行政施策」を一体となって進め、「豊かに根ざす村」をめざしていきます。



村の将来目標 「豊かに根ざす村」



豊根村むらづくりビジョン（第6次豊根村総合計画後期基本計画）



概要版

2023年3月 発行／豊根村（地域振興課） TEL:0536-85-1312